項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	食道がん　NAC-DCF 療法クリニカルパスにおける緊急入院を予防する分析と介入～～安全な治療継続をめざして～
	研究対象者	食道がんと診断された患者さんのうち、2024 年 4 月から 2025 年 9 月の間に神奈川県立がんセンターで食道がん術前化学療法（DCF 療法）を受けられた方
	研究目的	DCF 療法を受けられた患者さんに起こった副作用について分析し、より良い標準治療を目指します。
	研究方法	性別・年齢・抗がん剤投与回数、投与量、検査データ、体重、尿量、吐き気、排便回数及びクリニカルパスのアウトカム・バリアンスデータを分析します
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦２０２６年４月 20 日～西暦 2026 年 11 月 28 日
	利用又は提供を開始する時期	[レ]総長が研究実施を許可した日 [__] 西暦　　年　　月　　日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[__]試料:	[__]血漿、[__]血清、[__]全血、[__]末梢血から抽出した DNA、 [__]病理検体(具体的に記載:_____)、 [__]尿、[__]糞便、[__]唾液、[__]胸水、[__]腹水、[__]脳脊髄液、 [__]毛髪、[__]その他(具体的に記載:_____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[__] 生年月日、[X]性別、[__]既往歴、[__]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[__]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過（予後追跡データを含む)、[__] ゲノムデータ、[X]看護記録、[X]その他(具体的に記載:クリニカルパス)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名　４W 病棟　上遠野千夏
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		所属・氏名　神奈川県立がんセンター　４W 病棟　上遠野千夏 連絡先　045-522-2222 利用停止のお申し出は 2026 年 6 月 30 日までにお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります